

第二成増幹線工事に関する説明会（令和6年12月22日（日）開催） 質疑応答一覧

項目	No.	質問事項	回答
計画に関すること	1	下赤塚公園の東側に窪地があり、浸水しやすい。今回第二成増幹線の整備が下赤塚公園までだが、その窪地まで伸ばすべきでは。	第二成増幹線の整備は下赤塚公園までですが、対象流域は下赤塚公園の東側まで入っており、このエリアに対しても整備効果が見込めます。
	2	この事業によって成増三丁目エリアの浸水被害を軽減できるのか知りたい。	今回の第二成増幹線の整備事業により当該エリアの浸水被害の軽減ができるものと考えています。
工事に関すること	3	発進立坑工事、シールド工事、到達立坑工事それぞれにおいて、どこからどの程度の工事車両が出入りするのか。	発進立坑工事においては、成増北第二公園からダンプトラックなど最大で1日14台程度出入りする予定です。 シールド工事においては、発進立坑を築造する成増北第二公園からダンプトラックやセミトレーラーなど最大で1日40台程度出入りする予定です。 到達立坑工事においては、到達立坑を築造する下赤塚公園からダンプトラックやコンテナ車など最大で1日7台程度出入りする予定です。
	4	発進側の工事車両の搬出入口ルートを知りたい。	発進側は成増北第二公園の北側から出入りし、三園通り、笹目通りを通る搬出入口ルートを予定しています。
	5	第二成増幹線の深さが12~36mとあるが、自宅付近がどの程度の深さなのか知りたい。	個別にお問合せいただければお調べします。
	6	工事は原則昼に行うとあるが、工程表には昼夜間施工が存在する。	地上で行う工事につきましては原則昼に行います。地中を掘り進めるシールド工事につきましては昼夜間の施工を予定しています。

第二成増幹線工事に関する説明会（令和6年12月22日（日）開催） 質疑応答一覧

工事に関する こと	7	シールド工事について、土砂の搬出は昼のみ行う認識で良いか。	そのとおりです。シールド工事は夜間も行う予定ですが、掘削した土は発進立坑ヤード内に仮置きし、昼間に搬出します。
	8	工事工程表を見ると、令和9年の途中から線が点線となっている。中断するということか。	中断はせず、引き続き次の工事を発注して間断なく工事を進めています。
	9	シールド工事における、同様のトラブルはあるか。	最近のシールド工事におけるトラブル事例としては、調布市における道路陥没ですが、シールドの規模や土質が異なります。同様のトラブルを発生させないよう、施工管理を徹底します。
	10	工事中の交通規制などはあるか。	シールド工事については、地中を掘り進める工事であるため、路線上では交通規制は行いません。 今後、取水施設工事などを予定していますが、それらの工事では交通規制を行う可能性があります。
	11	家屋調査の対象になっているのか知りたい。 家屋調査をやってもらいたい。	家屋調査の対象か否かにつきましては、具体的な住所を教えていただければ確認します。 また、家屋調査の対象ではない場合でも、ご要望に応じて調査します。